



ネットめばえ



発行：公益財団法人兵庫県生きがい創造協会 西播磨文化会館内 西播磨生活創造プラザ
〒679-4311 たつの市新宮町宮内 458-7 URL: <http://www.k2.dion.ne.jp/~w-bunka2/index.html>

子どもが学ぶ防災

ジュニア・サマースクール

足湯 炊き出し クロスロード・ゲーム

台風11号が通過した直後の7月21日、御津やすらぎ福祉センターで小中学生16人が防災の勉強をしました。神戸から「災害NGO協働センター」代表の頼政良太氏を先生として迎えて防災ボランティア体験をしました。

防災の話ではいくつかの質問が出ました。

- ① 阪神大震災で倒れた建物の下敷きになって亡くなった人は全体の何パーセント？
…そう83%です。
- ② 災害の種類は？ …火山噴火もありますね。
- ③ 高潮と津波の違いがわかりますか？ …50センチの高潮では膝まで水につかるだけ。しかし、50センチの津波が来たら大人でも倒されます。



足湯

地震の時には手助けしたい足湯を体験した神部小学校6年の森下真衣さん（11歳）は「足湯は気持ちよかった。地震が起きたらひとりぼっちで悲んでいるおじいさんやおばあさんに足湯をして、安心できるように、手助けしたい」と言う。

炊き出しの体験で人参を刻んだ御津小学校5年生の三木祐介さん（10歳）は「家でも野菜炒めを作るのを手伝ったり、キャベツを千切りにしているので、上手くやれた」と楽しそうに話してくれました。

炊き出しのカレーで昼食

お皿にご飯を入れ、30人分が一度に炊けた大きな鍋からカレーをすくってお皿に入れました。これらの作業はまさに災害時の救援活動です。貴重な体験でした。



防災のお話 ハザードマップ



クロスロード・ゲーム

500人の避難所に300個のおにぎり。リーダーのあなたはどうする？

午後のクロスロード・ゲームで、避難所のリーダーになったあなたはどうしますか？ と質問が出ました。いろいろな意見が出ました。

6時間のサマースクールで防災の勉強をした子どもたちは将来、地域防災を担う素晴らしい人に育ってくれるだろうと、頼もしく感じました。

子どもたちの指導を手助けた、たつの市の「たつの女性が担う地域防災塾」のみなさま、お疲れさまでした。

主催：たつの市社会福祉協議会

[取材・文責：山本健一]



炊き出し 調理